

2019年11月6日

各 位

会社名 東京貴宝株式会社
代表者 代表取締役社長 政木 喜仁
(コード番号 7597)
問合せ先 取締役管理部長 染 未良生
(TEL 03-3834-6261)

2020年3月期第2四半期累計期間業績予想値と実績値との差異 及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

2019年5月15日に公表した2020年3月期(2019年4月1日～2020年3月31日)の第2四半期業績予想値と本日公表の実績値との差異についてお知らせいたします。

また、通期業績予想の修正につきましても下記の通り、併せてお知らせいたします。

記

1. 2020年3月期第2四半期業績予想値と実績値との差異 (2019年4月1日～2019年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 2,369	百万円 19	百万円 45	百万円 36	円 銭 82.66
実績値(B)	2,451	31	37	27	62.16
増減額(B-A)	81	12	△7	△9	
増減率(%)	3.5	61.8	△17.6	△24.8	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2019年3月期第2四半期)	2,442	△2	27	15	36.17

2. 2020年3月期通期業績予想値の修正 (2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 4,540	百万円 31	百万円 83	百万円 66	円 銭 151.33
今回修正予想(B)	4,501	42	69	235	533.70
増減額(B-A)	△38	10	△13	169	
増減率(%)	△0.9	34.1	△16.8	252.7	
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	4,626	21	82	△24	△54.88

3. 修正の理由

2020年3月期第2四半期累計期間の業績につきましては、ほぼ想定どおりの売上高で推移いたしましたが、10月の消費税率の引き上げから駆け込み需要が発生し増収となりました。また、販売費及び一般管理費の大幅な削減もあり営業利益は増益となりましたが、予算を超える本社ビルの修繕費(営業外費用)が発生した事により経常利益、四半期純利益は減益となりました。

通期の業績予想につきましては、第2四半期累計期間の業績を反映した上で、駆け込み需要の反動及び豪雨災害に伴う集客減等を織り込んでおります。また、本日公表の「元取締役に対する損害賠償請求にかかる合意書の締結及び特別利益の計上見込みに関するお知らせ」の通り、受取損害賠償金として240百万円の特別利益を見込んでおります。

(注) 本資料に記載されている将来の見通しに関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであります。実際の業績等は、さまざまな重要な要素により、本資料の記述とは異なる結果となる可能性があります。

以上